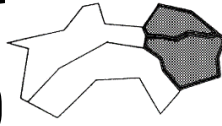




電機連合 東四国地協



No.62

全日本電機・電子・情報関連産業
労働組合連合会 東四国地方協議会

発行責任者: 西川 啓二

編集責任者: 土田 和樹

〒763-8516 香川県丸亀市蓬萊町 8

(三菱電機労働組合丸亀支部内)

TEL: 0877-24-7599 FAX: 0877-24-7596

E-mail: denki.higashisikoku@jeiu.or.jp

ホームページ: <http://www.jeiu.jp/higashisikoku/>

新年あけましておめでとうございます

電機連合東四国地方協議会 議長 西川啓二



新年あけましておめでとうございます。東四国地協加盟各労組の組合員の皆様におかれましてはご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月、参議院議員選挙が施行され、電機連合組織内公認候補として「矢田わか子」氏(パナソニック労組出身)が初当選を果たしました。

この「一議席」は、皆様方大変お世話になっておりました前参議院議員の「加藤としゆき」の後継者として、また私たち電機産業の将来を託すという意味では非常に貴重な国政議席を確保する選挙として、東四国地協構成組織も全力を挙げて支援してまいりました。あらためて、地協加盟組織の組合員の皆さんとご家族ご友人の皆さんに感謝を申し上げます。

政治と組合活動は密接な関係があるとか、政治への関心を高める必要があるとか、繰り返し私たちは言い続けています。超少子高齢化の時代に突入しようとしている日本においては、安心と公平性を担保した社会保障の充実・グローバルイノベーションに対応した産業政策とIoTやAIなどの技術革新・子供の貧困率削減に向けた教育改革とセーフティネットの拡充・過労死をさせない働き方の追求と労働法制の整備など、私たちの生活に直結した課題が山積みです。一企業・一産別の労使関係を超越した政治課題に対して、私たちの代表である参議院議員「石上としお」「矢田わか子」そして衆議院議員「大畠章宏」を強力に後押ししていく必要があります。

この2年以内には、第48回衆議院議員選挙が施行されます。昨年の電機連合第64回定期大会において、衆議院選挙区(茨木5区)から「浅野さとし」氏が電機連合組織内公認候補として確認され、現在日本各地を巡回し支援の輪を拡げております。実質的には衆議院議員「大畠章宏」氏の後継として、引き続き衆議院議席を死守すべく電機連合の総力を挙げて支援活動を展開してまいりますので各組織・組合員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年末は恒例の一年を漢字一文字で表現すると「金」で表されたように、リオデジャネイロ五輪では様々な種目でメダルを獲得できたことは、2020年東京五輪開催に向けてすばらしいスタートダッシュとなりました。豊洲市場移転については、盛土とか地下水検査とか環境アセスメント審議とかで世間を騒がせていますし、「カジノ法案」も成立し東京都市圏を中心とした「お金が集まるエリア政策」が優先し、地方はますます取り残されるイメージは否めません。

一方、今年の世界のリーダーが民主的な手続き(選挙)においてその洗礼を受けることとなります。既に米国では新たなリーダーが選ばれましたが、先進諸国を中心に外交・経済における「パワーバランス」がどうなっていくのか、その影響が日本そして電機産業や私たちの生活にどう影響するのか予断は許されない状況です。

私たちは、働く・働けることを基本としてそれぞれの地域で生活を営んでいます。東四国地協として、この営みを豊かにするためには各企業と労働組合がバランスのとれた労使関係を築き、「雇用の確保」「公正な成果配分」「労使協議の充実」を真摯に全うし、すべての従業員に安心と信頼を享受いただくことが重要と考えております。皆様方には、さまざまな地協活動やイベント等に参画いただき、忌憚のないご意見も頂戴したいと考えておりますので宜しく願い申し上げます。

今年の干支は「酉」です。酉年は、運氣もお客も「取り込む」といわれ商売繁盛に繋がるといわれています。また、「果実が極限まで熟した状態」「物事が頂点まで極まった状態」という由来もあり、熟した人生に一区切りつけ、運氣や情報を取り込むことで「人生を考えるに向いた年」ともいえるそうです。そんな転機ともいえるこの一年を、地協を支えていただいている各組織・組合員の皆さんとともに語り合い楽しみながら地協活動に取り組んでまいりたいと思います。

最後に、皆様方と家族ご友人の皆さんにとって、穏やかで充実した明るい一年となりますようご祈念し新年のご挨拶といたします。

2017年 新春あいさつ

電機連合 中央執行委員長 野中孝泰



あけましておめでとうございます。新しい年の幕開けをご家族の皆さま共々健やかにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。今年もよろしくお願ひいたします。

今年の干支は『丁酉（ひのと）』です。『丁（ひのと）』には、壮年の男子の意味があるそうで、草木の形が充実し伸び盛りの状態を表し、一方『酉（とり）』は、草木の果実が成熟しきった状態を表すそうです。従って干と支に矛盾が感じられる年。そのことから順調で実力も確かにあり、もっと前進しようという気持ちがあるが、一方で体がついていかないと起こる意味合いがあるようです。そんなことから2017年は、革命的、発展的なことが多くおきる年ですが、後々時代に合わなくなって困ることがないように何かを決定するときには慎重に対応しなければならない年と言えるようです。さて新年にあたり直面する課題について触れておきたいと思います。

第1点は、2017年闘争です。

賃金や働き方に関して社会的な関心が高まることは大変良いことだと思います。しかし一方で『労使の主体性』や『労働組合の存在意義』ということが社会的に弱まっていることに危機感を抱かざるを得ません。働く者が抱える『生活不安、雇用不安、将来不安』を着実に払拭し、そして我々が働く職場、会社、電機産業の持続的な発展をめざし、継続した『人への投資』を実施することが必要です。もちろん国の自律的成長に向けて、国、地方、産業界、個別企業それぞれのレベルでの取組みと連携が重要ですが、電機労使としてその役割と責任を果たす闘争にしていかなければならないと考えています。統一闘争強化3年目の闘争、皆さまとの連携を更に強くして取り組んで参りたいと思います。

第2点は、仲間づくりです。

昨年末に開催した組織拡大研修会で、3つの課題を共有しました。1つ目は『組織拡大が活動の中心になっていない』。2つ目は『当該従業員会へコンタクトするルートがない』。3つ目は従業員会代表に会っても『当人達が組織化の必要性を感じていない』ということです。先ずは各組織において運動の柱の1つに位置付けて頂きたいと思います。政策委員会組合グループ内には40万人近くの未組織労働者がいらっしゃいます。働くものの尊厳と権利を守るために組織拡大を本気で取り組みたいと思います。

第3点は、共済運動の強化です。

共済の取り組みは、助け合い運動であり、労働運動そのものであります。電機連合では、スケールメリットを最大限に活かした各種制度を持っていますが、これらの制度を十分に活用して『生活保障設計』や『可処分所得の最大化』に取り組むのは、組合員自身の生活防衛でもあります。しかし現状は、ねんきん共済20%、けんこう共済25%、ファミリーサポート共済5%という加入率です。その良さをキチンと伝えてご理解頂き、加入率向上に向けた取り組みを強化したいと思います。

以上、新年のスタートにあたり思いの一端を述べましたが、大変難しい時代の労働運動です。改めて労働組合結成の原点に立ち返り、志を高く持ち、そしてチームワークを大事に電機産別運動の前進に全力を尽くして参ります。皆さまのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

今年が皆さまにとって実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



2016年度 中国・四国ブロック ユニオンセミナーを開催しました

2016年11月11日(金)～12日(土) 岡山市「アークホテル岡山」において、『中国・四国ブロックユニオンセミナー』を開催しました。ブロック全体で32名、東四国地協から9名が参加しました。ユニオンセミナーは、電機連合の運動の理解と地域における実践、電機本部・地協役員および他労組との交流範囲を広げることで、労働組合役員としての資質の向上を図ることを目的として、毎年開催しています。

講演1 『2017年総合労働条件改善闘争と産別統一闘争強化の取り組み』

講師：電機連合本部 神保書記長

講演2 『電機連合の政策・制度要求活動について』

講師：電機連合本部 山鹿書記次長

講演3 『電機連合の安全衛生・

メンタルヘルス対策に関する取り組みについて』

講師：電機連合本部 中村中央執行委員

講演4 『第16回組合員意識調査』

～意識調査から見える職場の実態とその課題～

講師：電機連合本部 内田専門部長

講演5 『国政報告』

講師：衆議院議員 玉木雄一郎 氏



(東)徳島地域協議会 共済加入促進担当者会議を開催しました

2016年12月10日(土) 徳島市「徳島ワシントンホテル プラザ」において、徳島地域協議会 共済加入促進担当者会議を開催しました。加盟組合役員、書記と福祉共済センターをはじめ、(株)マックス、全労済全国・徳島県本部推進担当者にご参加をいただき、33名での開催でした。

電機連合の共済は、年々「進化」しています。今年度はけんこう共済に「介護特約」が新設されました。介護が必要な高齢者が急激に増加し、介護離職や経済的負担が社会問題になっています。公的介護保険の保障内容は「必要最低限のサービス」に限られるため、介護においても自助努力が必要です。

共済活動を産別運動の柱として、取り組んでいきます。そのためには、役員一人ひとりがその思いを共有して職場とのコミュニケーションを強化していくことが重要です。今回の研修会で加盟組合、地協、福祉共済センター他、関係団体がこれまで以上に連携を強化して具体的に行動していくことを共有することが出来ました。



2016年度『SAKURA(サクラ)プロジェクト』の取り組みについて

電機連合は、アフガニスタンの人々の子どもの教育に対する意識を高めるとともに、子どもが教育を受ける機会を増やすことを目的に、国際協力 NGO ジョイセフ(財)と協力し、日本からランドセルを贈っています。

例年は春季に取り組みを行っていますが、2015年度については2016年秋に取り組み、東四国地協からもランドセル5個と未使用学用品が集まりました。(電機連合から779個を寄贈) ご協力ありがとうございました。



また、2016年度は、2017年春に取り組みを実施しますので、ご協力をよろしくお願ひします。



日本から贈られたランドセルは、子どもたちが学校に行くきっかけになります。女の子が男の子と同じように学校に行けるようになり読み書きができるようになると健康を守る知識を得られるようになります。将来、妊娠や出産するときにきても読み書きが出来れば保険や衛生に関する知識や情報を身につけられ赤ちゃんを安全に産み育て、自分と家族の命と健康を守ることにつながるのです。

2016年度年間活動予定

月	行事	月	行事
10月	(東) 第1回常任幹事会	4月	(東) 第4回常任幹事会 (電) 四国ブロック セミナー (東) DHC <コミュニケーション行事>
11月	(電) 中国・四国ブロック ユニオンセミナー	5月	(東) 地協役員 OB 懇談会
12月	(東) 徳島地域協議会共済加入促進担当者会議 (東) 第2回常任幹事会	6月	(電) 第65回定期大会議案オルグ (東) 第5回常任幹事会 (電) 四国電機産業労使懇談会 (東) 地域改革フォーラム
1月	(東) 香川地域協議会共済加入促進担当者会議 (東) 政治活動委員会総会 (東) 第3回常任幹事会 (東) 第103回中央委員会議案オルグ (電) 中国・四国ブロック 新任役員研修会 (電) 全国最賃担当者会議 (電) 第103回中央委員会	7月	(電) 第65回定期大会 (東) 中堅・中小労組交流会
2月	(電) 四国ブロック 男女平等政策委員会	8月	(電) 中国・四国ブロック最賃対策連絡会議 (東) 第6回常任幹事会
3月	(電) 四国ブロック 中堅・中小労組連絡会議	9月	第23回地協定期大会

* 東四国地協 2016年度活動がスタートして、各専門部会で具体的活動を現在検討しています。



新春お年玉クイズ



年の初めといえばお正月からスタート。今年は、「お正月」にまつわるクイズです。
正解者の中から抽選で QUO カード 1,000 円分を 30 名の方に進呈します。

Q1 お年玉袋のことをポチ袋とも言いますが、その由来で正しくないものは？

- 1) 「これっぽちですが」という謙虚さを表した
- 2) フランス語で小さいという意味の「petit」が変化した
- 3) ポチという犬がお金が入っている袋を持ってくる昔話から



Q2 初夢で見ると縁起が良いとされているものは、「一富士二鷹・・・」と言われますが・・・に入るものは？

- 1) 三蕨
- 2) 三茄子
- 3) 三軒茶屋



Q3 おみくじを木の枝などに結ぶのはどうしてでしょうか？

- 1) おみくじをむすびつけることが「縁を結ぶ」に通じるから。
- 2) おみくじを寺社の敷地より外に持つて出るのは縁起が悪いことだから。
- 3) 木の成長とともにだんだんと運が好転していくと言われているから。

Q4 (電)東四国地方協議会の加盟組織数は？

右の QR コードもしくは下記 URL より東四国地協ホームページでご確認ください。

URL <http://www.jeiu.jp/higashishikoku/>

ホームページをご覧いただけない場合は、所属組合事務所にお尋ねください。



【応募要領】

応募用紙に必要事項をご記入の上、東四国地協事務局までご応募ください。

★締切 2017年2月15日(水)

★応募先 電機連合東四国地方協議会

〒763-8516 香川県丸亀市蓬萊町8番地

FAX 0877-24-7596 E-mail denki.higashishikoku@jeiu.or.jp

電機連合東四国地協 事務局 行

【 応募用紙 】

組 合 名 _____

所 属 課 名 _____

氏 名 _____



答 え

Q1	Q2	Q3	Q4

みんなで育てて30周年

おかげさまで30周年～皆さまのご支援・ご協力で民間産別最大の共済となりました



電機連合福祉共済センターは1987年に設立され本年30周年を迎えました。
これまでに各種電機共済にご加入を頂いております皆様への感謝として、次の記念事業を実施します。
2017年募集で新規加入された方も対象となりますので、この機会に多くの皆様のご加入をお待ちします。

★30周年記念事業を実施します★

その1 記念図書カードプレゼント

対象者 2018年4月1日時点の「けんこう共済」、「けんこう共済アシスト」、
「ファミリーサポート共済」のご加入者全員

記念品 図書カード**1,000円分**お渡しします!!
2017年1月～12月募集の新規加入者も対象です。



その2 電機連合事務運営費0%

対象者 「ねんきん共済」・「悠々プラン」のご加入者全員

対象期間 **月払**▶2017年6月～2018年5月 **半年払**▶2017年9月～2018年8月

記念事業 電機連合事務運営費 **0%** (月払掛金の0.9%→0%、半年払掛金の0.3%→0%)



その3 さるかに 抽選で東北・熊本支援ギフトが当たる

応募対象者 2018年4月1日時点の「けんこう共済」、「けんこう共済アシスト」、
「ファミリーサポート共済」、「ねんきん共済」・「悠々プラン」ご加入者。

応募方法 2018年4月初旬に応募用紙をご加入者のご自宅に郵送致します。

当選者総数 **3万円相当** 100名、**2万円相当** 150名、**1万円相当** 300名、
3千円相当 3,000名にお渡します。

ぜひ応募
してください!



写真はイメージです。

福祉共済センター・総合代理店による「保障の見直し診断」キャンペーンを実施します!

2017年1月～12月までの期間に「保障の見直し診断」にお申し込みされた方**1,000名**に**記念品を進呈**します!

お申し込みの方法は所属の労働組合にご確認ください。対象となる方は、労働組合を通じて、保険(共済)証券(コピー可)※1
など、契約内容が確認できる書類をご提出いただき、福祉共済センター総合代理店または全労済に相談された方に限ります。

注1 生命・医療・がん保険(共済)などを対象とします。 ※既に電機共済にご加入されている方も対象とします。



総合代理店 マックス/コンポーズサービス

